

# PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年6月1日  
野村不動産アーバンネット株式会社

リリースカテゴリ

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護コース

社会課題

定期報告・レポート

## 「子ども 110 番の家」活動への協力 ～ 地域児童を見守ることで、地域社会に貢献 ～

野村不動産アーバンネット株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：前田 研一）は、2018年6月1日(金)より、首都圏売買仲介営業店舗のうち一階所在店舗（2018年6月1日現在14店舗）において、「子ども 110 番の家」活動を開始することをお知らせいたします。

「子ども 110 番の家」は、地域児童が様々な事件の他、つきまといや声かけ等、不安を抱く事案に遭遇した際に、助けを求めて飛び込める「緊急避難先」の機能を果たすことを目的とした活動です。

近年の子どもの安全に対する社会的関心の高まりから、当社としても、地域に根差した営業活動を展開しているという特徴を活かし、本活動に協力し、地域単位で犯罪を抑止する"目"を増やす事が地域貢献の一つになると考え、本活動を展開するに至りました。

### ■「子ども 110 番の家」の主な活動

児童・生徒が不審者に追われたり声をかけられる等、身の危険を感じた時に、駆け込める緊急避難場所として店舗を提供、保護します。

駆け込んできた児童・生徒を落ち着かせ状況を把握するとともに、必要に応じて、本人に代わって保護者や警察に連絡を行います。



対象店舗は入口に「子ども 110 番の家」ステッカーを掲示

### ■「子ども 110 番の家」対象店舗（全14店舗）

東京 23 区内 : 麻布営業部、飯田橋センター、豊洲センター、学芸大学センター、桜新町センター、成城センター、三軒茶屋センター、永福町センター、駒込センター、大泉学園センター  
東京市部 : 三鷹センター、府中センター、小金井センター、国立センター

### ■活動開始日

2018年6月1日（金）

今後も、地域貢献活動に積極的に参画し、地域に密着し、地元の皆様に親しまれる「野村の仲介+」店舗を目指してまいります。

※ 「子ども 110 番の家」警視庁 HP

<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/kurashi/higai/kodomo/kodomo110.html>

本件に関するお問い合わせ窓口  
野村不動産アーバンネット株式会社 経営企画室（林・廣田・竹村）  
TEL 03-3345-7779・FAX 03-3345-8273

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ